



Risk Analysis
Research Center

リスク解析戦略研究センター ニュースレター

News Letter

2024
October

2024 年 10 月



Risk Analysis Research Center

CONTENTS

- 02 1. 今月のトピックス
- 02 2. 各プロジェクトからのお知らせ
- データ中心リスク科学基盤整備プロジェクト
 - リスク基盤数理プロジェクト
 - データ駆動型リスク解析のための計算数理プロジェクト
 - 環境情報に関する統計解析手法開発プロジェクト
 - 資源管理リスク分析プロジェクト
 - 金融リスクの計量化と戦略的制御プロジェクト
 - 地震予測解析プロジェクト
 - 時空間データ解析プロジェクト
- 04 3. センター事務局からのお知らせ

1. 今月のトピックス

9月23-27日 MOU締結機関であるウルム大学(ドイツ)にて「German-Japanese Fall School "Time series, random fields, and beyond"」が開催されました。

<https://www.uni-ulm.de/mawi/mathematik-und-wirtschaftswissenschaften/mawi-detailseiten/news-detail/article/deutsch-japanische-herbstschule-an-der-uni-ulm/>

Time Series, Random Fields and beyond
Joint German-Japanese Fall School

HOSTED BY ULM UNIVERSITY
September 23 – September 27, 2024

<https://www.uni-ulm.de/mawi/mawi-stochastik/allgemeines/aktuelles/fall-school-time-series-random-fields-and-beyond-2024/>

Invited Main lectures:

- Hermine Biermé
- Zakhar Kabluchko
- Kengo Kamatani
- Michael Klatt
- Yasumasa Matsuda
- Gennady Samorodnitsky

Invited talks:

- Giacomo Francisci
- Yuichi Goto
- Satoshi Kuriki
- Daisuke Kurisu
- Hiroki Masuda
- Matthias Neumann
- Tepei Ogiwara
- Benedikt Prüfing
- Tomonari Sei
- Yuma Uehara
- Anna Vidotto
- Matthias Weber

Organizing Institutes:

- Institute of Statistical Mathematics - Japan
- Tohoku University - Japan
- University of Tokyo - Japan
- Institute of Mathematical Finance & Institute of Stochastics - Ulm University, Germany

The Organizers
Satoshi Kuriki; Alexander Lindner; Yasumasa Matsuda; Tepei Ogiwara; Evgeny Spodarev; Robert Stelzer

Logos of Tohoku University, The University of Tokyo, 統計数理研究所 (The Institute of Statistical Mathematics), and ulm.

2. 各プロジェクトからのお知らせ

■ データ中心リスク科学基盤整備プロジェクト

- 9月5-7日の統計関連学会連合大会(東京理科大学)にて2件の企画セッションを開催しました。

9/3 アジアの公的マイクロ統計の活用

(オーガナイザー: 馬場 康維 名誉教授(統数研)、
岡本 基 特任准教授(統数研))

9/5 公的統計の二次利用における最新動向

(オーガナイザー: 南 和宏 教授(統数研)、
伊藤 伸介 教授(中央大学)、高部 勲 教授(立正大学))

- 11月19日 「公的統計マイクロデータ研究コンソーシアムシンポジウム2024」を開催します。詳細については、順次コンソーシアム公式ウェブサイト等を通じて告知します。

(所内責任者: 南 和宏 教授)

■ リスク基盤数理プロジェクト

- 8月8-9日 統数研セミナー室5及びオンラインで共同研究集会「極値理論の工学への応用」を開催しました。

<https://sites.google.com/view/takaakishimura#h.4ssy88uy2klm>

(所内責任者: 志村 隆彰 准教授)

- 9月23-27日 今月のトピックスでも紹介しました通り、ウルム大学(ドイツ)にて「German-Japanese Fall School "Time series, random fields, and beyond"」を開催しました。MOU締結機関であるドイツウルム大学、東北大学、統数研に加え、今回は東京大学にも企画・参加頂きました。

(所内責任者: 栗木 哲 教授)

- 9月26日 アイオワ州立大学の Prof. Jae-Kwang Kim を招聘して統数研セミナー室5及びオンラインのハイブリットでセミナーを開催しました。

<https://www.ism.ac.jp/events/2024/meeting0926.html>

(所内責任者: 二宮 嘉行 教授)

- 11月6-8日 共同研究集会「無限分解可能過程に関連する諸問題」を統数研のセミナー室1及びオンラインのハイブリットで開催します。

<https://sites.google.com/view/takaakishimura#h.4ssy88uy2klm>

(所内責任者: 志村 隆彰 准教授)

■ データ駆動型リスク解析のための計算数理プロジェクト

- 8月12-16日 シンガポール国立大学(NUS)で「The 8th NUS-ISM-ZIB-IIR-MODAL Workshop on Next Generation Computing and Algorithms in the Digital Era」が開催されました。これは最適化、統計、機械学習の計算・応用・理論に関するワークショップで、今回で8回目となり、

過去2回ほど統数研での開催実績があります。今回からは Fintech のリスク管理に関する講演が増え、リスクセンターに近いトピックも扱われるようになってきています。次回開催(2025年9月下旬頃)は統数研がホストを担当する予定で、現在都心での開催前提で、協力して頂く方を募集中です。

(所内責任者: 田中 未来 准教授)

- 8月24-26日 「連続最適化及び関連分野に関する夏季学校2024」を開催しました。

<https://www.ism.ac.jp/~mirai/sscoke/2024/>

(所内責任者: 田中 未来 准教授)

- 2回のベイズ計算セミナーを開催しました。

<https://sites.google.com/view/bayescompjp/seminar/2024>

・7/22 「Inadmissibility of the corrected Akaike information criterion」
スピーカー: 松田 孟留(東京大学、理化学研究所脳科学総合研究センター)

於: 統計数理研究所会議室 1(D222)

・9/9 「How quickly does the particle filter forget its initialisation?」

スピーカー: Sumeetpal Singh (ウーロンゴン大学 AUS)

於: 東京大学本郷キャンパス工学部6号館

(所内担当者: 鎌谷 研吾 教授)

■環境情報に対する統計解析手法開発プロジェクト

- 8月2-3日 統計思考院の人材育成事業で研究会「数学を用いる生物学: 理念・概念と実践・方法論」を開催しました。

(所内責任者: 島谷 健一郎 准教授)

- 10月24-26日 統計思考院の人材育成事業で研究会「生物多様性と群集動態: 定量化の数理と統計的推定法」を長野県上田市で開催します。主な話題は以下の通りです(題は仮題です)。

- ・ 林岳彦(環境研)「統計的因果推論入門: 生態学への導入を念頭に」
- ・ 村上正志(千葉大)「生物多様性の中立理論を応用す

る」

- ・ 鈴木健太(理研)「生態系における情報の流れと因果」
- ・ 中臺亮介(横浜国大)「生物多様性評価のための新規の非類似度指標の開発」
- ・ 島津秀康(北里大)「生物多様性評価の考え方」
- ・ 長田穰「時系列因果推定における情報理論と非線形力学の融合に向けて」

(所内責任者: 島谷 健一郎 准教授)

- 2025年3月24-25日(仮)「ISM Symposium on Environmental Statistics 2025」の開催を予定しています。

(所内責任者: 金藤 浩司 教授)

■資源管理リスク分析プロジェクト

- 8月26-29日 台湾の Kenting Youth Activity Center, で日台韓3か国シンポジウムである「SFEM Taiwan 2024 Joint International Symposium on Sustainable Forest Ecosystem Management - Local Communities and Sustainability Under Rapid Changing Era」を開催しました。

<https://trosfem.org/>

(所内責任者: 吉本 敦 教授)

- ソウル大学(韓国)に於いてシンポジウムを開催する計画を検討中です。
- アジア圏で実施しているワークショップを森林系のMOUの締結関係にあるアジア圏以外の大学でも展開して欲しいとの要望が上がっています。

(所内責任者: 吉本 敦 教授)

■金融リスクの計量化と戦略的制御プロジェクト

- 12月17日 第10回金融シンポジウムをオンラインで開催の予定です。

(所内責任者: 山下 智志 教授)

■地震予測解析プロジェクト

- 8月5日 第96回統計地震学セミナーを4階ラウンジ及びオンラインで開催しました。講演

者は外来研究員の雷 興林 (Lei, Xinglin) (国立研究開発法人産業技術総合研究所・上級研究員) で、講演タイトルは「Can the extent of fluid involvement be quantified by statistics for fluid-involved or fluid-driven seismicity?」でした。15名 (うち外国人6名) の参加がありました。

https://www.ism.ac.jp/~ogata/Ssg/ssg_statsei_seminars.html

(世話人: 熊澤 貴雄 特任准教授)

- 8月26日 第97回統計地震学セミナーを4階ラウンジ及びオンラインで開催しました。講演者は外来研究員の郭一村氏 (Guo, Yicun) (中国科学院大学・助教) で、講演タイトルは「Statistical modeling of 3D seismicity and its correlation with fault slips along major faults in California」でした。13名 (うち外国人7名) の参加がありました。

https://www.ism.ac.jp/~ogata/Ssg/ssg_statsei_seminars.html

(世話人: 熊澤 貴雄 特任准教授)

- 8月27-28日 統計数理研究所共同研究集会「諸科学における統計思考」をセミナー室1(D305) 及び Zoom を利用したハイブリットで開催しました。

(所内責任者: 矢野 恵佑 准教授)

- 8月～及び9月～ 地震予測解析プロジェクトでは、合計6名の外国人研究者を受入れています。

(所内責任者: 庄 建倉 教授)

- 10月1日 第98回統計地震学セミナーをオンラインで開催します。

(世話人: 熊澤 貴雄 特任准教授)

■ 時空間データ解析プロジェクト

- 11月28-30日 カリフォルニア大学サンタバーバラ校の Gareth Peters 教授、統計数理研究所の松井知子教授らが、気候変動と金融に関するシンポジウムを開催する予定です。

(所内責任者: 松井 知子 教授)

- 2025年1月8日 慶應義塾大学の菅澤翔之助准教授と共同で、空間統計学に関するシンポジウムを対面で開催の予定です。空間統計に関する研究者が定期的に会して議論できる機会を設けたいと考えています。

(所内責任者: 村上 大輔 准教授)

- 統計数理研究所の刊行物である「統計数理」の特集号「空間統計モデリング: 理論と応用」の刊行に向けた準備を引き続き進めています。

(所内責任者: 村上 大輔 准教授)

3. センター事務局からのお知らせ

- 9月のリスクセンター運営会議の議題

- ・ 今年度予算の返納について
- ・ リスクセンターシンポジウムおよびリスク研究ネットワーク総会について
- ・ 各プロジェクトからの報告
- ・ その他

- ・ 次回の会議は2024年11月13日(水) 11:00～の予定です。

2024/9/30